

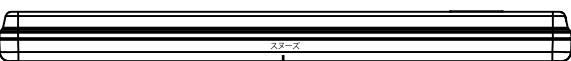
温湿度表示付き電波時計

このたびは弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用いただく前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いいただきますようお願いいたします。また、この取扱説明書(保証書付)はお手元に保存の上、必要に応じてご覧ください。

内容物の確認 ご使用の前に確認してください

- ☐ 時計本体 1個
- ☐ 単3乾電池 3本
- ☐ 取扱説明書・保証書(本紙) 1枚

各部の名称

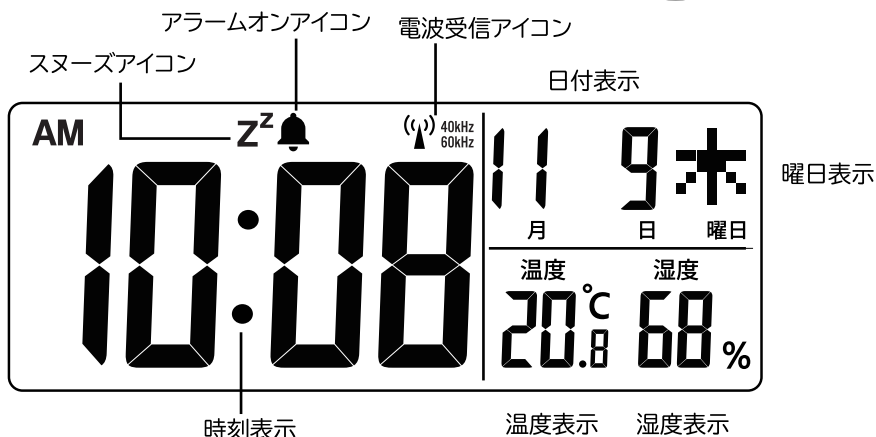


天面

タッチスヌーズ
アラーム中にタッチすると
スヌーズモードに入ります

スヌーズ

液晶



背面

モードボタン

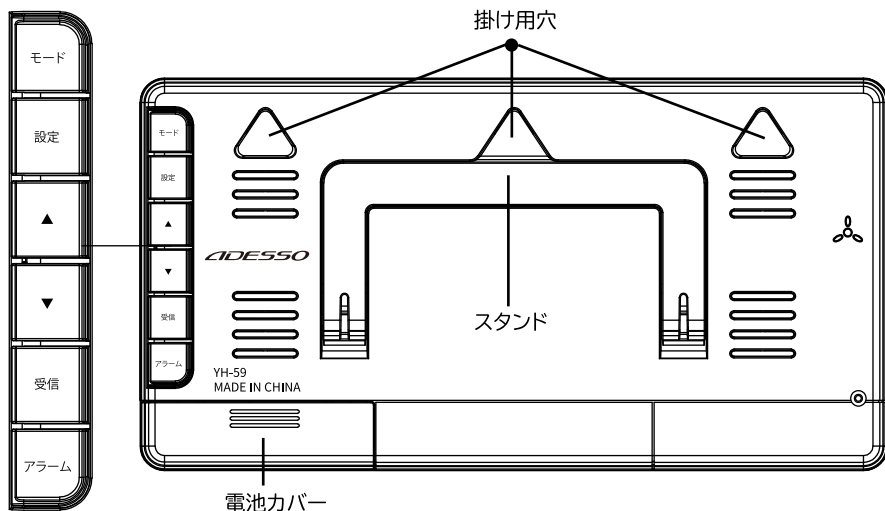
設定ボタン

プラスボタン

マイナスボタン

電波受信ボタン

アラームボタン

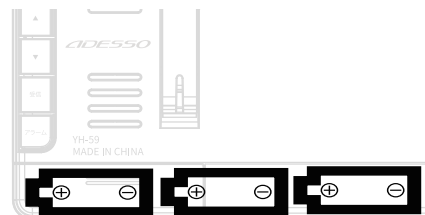


電波受信する

■ 1. 自動で受信させる

本体裏面の電池カバーを下方方向に引いて開けます。

単3乾電池をマイナス側から正しい向きで挿入してください。



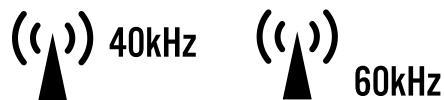
液晶に「AM 12:00」と表示されます。

※注意:

- ・電池の向きを間違えないようにしてください。
- ・充電電池や電圧の高い電池は使用しないでください。

電池を入れると、自動的に電波受信が始まります。
電波受信アイコンが点滅します。

最初に40kHz(福島局)の受信を試み、受信できない場合は60kHz(九州局)に自動で切り替わります。



- 電波を受信すると電波受信アイコンが点灯します。
- × 受信に失敗すると電波受信アイコンが消灯します。

■ 2. 手動受信

受信ボタンを約2秒長押しすることで、強制的に電波受信を開始できます。

通常は、時計が自動的に最適な周波数を選択し、電波を受信します。ただし、設置環境などにより、うまく受信できない場合は、受信ボタンを押すことで手動で40kHz/60kHzの切替が可能です。

■ 3. 自動受信のタイミング

毎日以下の時間帯に自動で受信を試みます:

AM1:00/AM2:00/AM3:00/AM4:00/AM5:00

その日のうちに一度でも受信に成功すると、以降の時間帯では再受信は行いません。

電波についての詳しい説明は、裏面の「電波時計について」をご参照ください。

手動で設定する

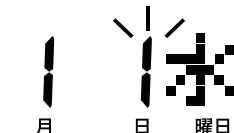
- ① 通常時刻表示時に設定ボタンを長押ししてください。年表示の「2025」が点滅します。プラスボタン、またはマイナスボタンを押して年を設定してください。



- ② 設定ボタンを押してください。液晶右上の月表示の「1」が点滅します。プラスボタン、またはマイナスボタンを押して月を設定してください。



- ③ 設定ボタンを押してください。液晶右上の日表示の「1」が点滅します。プラスボタン、またはマイナスボタンを押して日を設定してください。



- ④ 設定ボタンを押してください。時刻表示の時が点滅します。プラスボタン、またはマイナスボタンを押して時を設定してください。



- ⑤ 設定ボタンを押してください。時刻表示の分が点滅します。プラスボタン、またはマイナスボタンを押して分を設定してください。秒は分を変更したときに「0」にリセットされます。



- ⑥ 最後に設定ボタンを押して設定完了です。

- ※ 曜日は年、月、日を元に自動で設定されます。
- ※ 設定時プラスボタン、またはマイナスボタンを長押しすると早く数字を変更できます。
- ※ 設定時何もボタンを押さないと60秒間ほどで点滅が終わり、時刻表示画面に戻ります。

12/24時間制表記

通常時刻表示時にプラスボタンを押すと12時間制か24時間制かを変更できます。

例
12時間制: PM 8:00 24時間制: 20:00

アラーム時刻設定

- ① 通常時刻表示時にアラームボタンを長押ししてください。アラームオンアイコンが表示され、アラーム時刻の時の「12」が点滅します。プラスボタン、またはマイナスボタンを押して起きたい時刻の時を設定してください。
- ② アラームボタンを押してください。アラーム時刻表示の分が点滅します。プラスボタン、またはマイナスボタンを押して設定してください。
- ③ 最後にアラームボタンを押して設定完了です。

※ 設定時プラスボタン、またはマイナスボタンを長押しすると早く数字を変更できます。

※ 設定時何もボタンを押さないと60秒間ほどで点滅が終わり、時刻表示画面に戻ります。

アラームon/off設定

① モードボタンを長押ししてアラームオンアイコンを表示させてください。このアイコンが表示されていないとアラームは鳴りません。アラームを使用しないときはモードボタンを長押ししてアラームオンアイコンの表示を消してください。

アラームオンアイコン 

アラームの止め方

2分経過すると、アラームは自動で停止します。

またはアラームが鳴っている最中に裏面のいずれかのボタンを押すとアラームは止まります。

スヌーズについて

アラームが鳴っている間に天面の【スヌーズ】をタッチするとスヌーズモードに入り、5分後に再びアラームが鳴ります。スヌーズモード中はスヌーズアイコンが点滅します。

スヌーズアイコン

通常のアラームと同様に、2分後にアラームは自動停止し、スヌーズモードも終了します。

注意:スヌーズモードを途中でキャンセルする場合は、モードボタンを長押ししてアラームオンアイコンを消してください。

なお、この操作を行うと翌日のアラームも鳴らなくなりますので、ご注意ください。

使用場所

置いて使用する

商品背面のスタンドをご使用ください。2段階角度を調節できます。

壁に掛けて使用する

※ 掛け具は付属されていません。
本製品は確実に掛けてください。壁に掛ける際は置き用スタンドが出ていないようにしてください。本製品の落下により、けがをしたり器物を破損する恐れがあります。掛ける場所、壁の材質・構造をご確認のうえ、本製品の重さに充分耐えられる掛け具を選んでください。

掛け具 壁面



< 壁掛け穴に直接掛け具を掛ける場合 >
本製品を上下左右、そして手前に軽く動かして、確実に掛かっていることを確認してください。

壁掛け穴 壁掛け穴 壁掛け穴



< 製品の設置場所について >
落下により、けがをしたり器物を破損する恐れがありますので、振動のある場所や、不安定な場所には本製品を設置しないでください。

必ずお守りください 安全上のご注意

警告  **死にまでは里傷を負わず恐れがある内容**

＜電池について＞

- (1) 充電、ショート、変形、分解、加熱、火中に投入などをしないでください。
液漏れや発熱、破裂の原因となります。
- (2) 万一、水銀が皮膚や衣類に付着した場合はきれいな水で洗い流してください。また、目に入ったときは、きれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。
- ＜梱包用ポリ袋について＞
- ＜梱包用ポリ袋について＞
- (1) 梱包する恐れがありますので、ポリ袋を絶対にかぶらないでください。
至急お返しの恐れがあります。
- ＜液晶パネルについて＞
- 液晶パネルが破損すると、破損した部分から液晶（液体）が漏れたり、ガラスの破片が飛び散ることがありますので、十分注意してください。万一、以下の状態になったときは、それぞれの応急処置を行ってください。
- (1) 皮膚に付着した場合
付着物をふき取り、水で流し、石けんでよく洗浄してください。
- (2) 目に入った場合
きれいな水でよく洗い流し、洗浄した後医師の診断を受けてください。
- (3) 飲み込んだ場合
水でよく口の中を洗浄してください。大量の水を飲んで吐き出した後、医師の診断を受けてください。

注意 ▲ けがをしたり家財に損害を与える恐れのある内容

＜製品の設置場所について＞
落下や転倒により、けがをしたり器物を破損する恐れがありますので、振動のある場所や、不安定な場所には本製品を設置しないでください。

＜電池について＞
下記の注意事項を必ず守ってください。電池の正しい使い方を間違えると、液漏れや破損により、本製品の故障やけがの恐れがあります。

- （1）製品仕様に記載された電池寿命を経過した場合は、本製品がまだ動いていても、すべて新しい電池と交換してください。また、本製品を使わないときは、電池をすべて取り外してください。電池を入れたままにしておくと、寿命の切れた電池からの液漏れなどにより、本製品や周囲の物を汚したり、傷めたりする恐れがあります。
- （2）電池は必ず①側から入れてください。また、②を正しく入れてください。
- （3）付属の電池は充電池ではありません。充電すると液漏れや破損の恐れがあります。
- （4）電池に直接ハンダ付けしたり、水滴を付けたりしないでください。
- （5）直射日光の当たる場所や、高温、多湿の場所を避けて保管してください。また、使用済み電池は速やかに処分するか、幼児の手の届かない所に保管してください。
- （6）本製品が動かなくなるとの場合、電池の端子が汚れていることがあります。その時は、やわらかい布で乾拭きしてください。
- （7）付属の電池は、工場出荷時に同梱された電池です。お買い上げ後、製品仕様年の数年に満たないうちに電池寿命が切れることがあります。
- （8）充電池で充電初期電圧が高い電池を使用しないでください。正常に動作しなかったり、電池寿命が短くなるなどの不具合が発生する場合があります。

＜分解や改造をしない＞
本製品を分解したり、改造したりしないでください。本製品の故障やけがの恐れがあります。

＜製品と電池の廃棄について＞
お住まいの自治体の定める規則に従い、廃棄してください。

電波時計について

■電波時計／電波修正機能とは
正確な時刻およびカレンダー情報をのせた標準電波を受信することにより、自動的に時刻を修正・表示します。

■標準電波とは
情報通信研究機構（NICT）が運用している時刻情報をのせた電波で、国内2カ所の標準電波送信所からそれぞれ異なる周波数で送信されています。

■電波受信について
標準電波が受信可能な地域は条件によって異なりますが、送信所（東・西2カ所）からおおむね1000kmより1200kmです。
この製品は40kHz（東・福島送信所）、60kHz（西・九州送信所）のいずれかが受信しやすい電波を自動的に選択し受信します。ただし、天候、設置場所、時計の向き、時間帯、地形、建物の影響などによって受信できない場合があります。

■ご注意

- 昼間は生活上のノイズを多く発生するため、受信がしづらい場合があります。夜間に受信することをおすすめします。
- 電波障害などによって、誤った時刻が表示される場合があります。また、設置場所や電波状況によっては受信できないことがあります。そのような場合は、場所を変えてお使いください。
- 電波を受信できない場合は、内蔵クオーツの精度で動作します。
- 設備のメンテナンスや落雷などの影響により電波の送信が停止（停波）することがあります。停波に関する情報は、情報通信研究機構日本標準時計グループのホームページをご覧ください。

使用上の注意

- 静電気などにより誤動作することがありますが、故障ではありません。
誤動作した場合は、リセットボタンを押してください。
リセットボタンを押した場合は、時刻などがリセットされます。
- 本製品は日本標準電圧仕様のため、海外では電圧修正機能は使用できません。
- 電池交換後は、必ずリセットボタンを押してください。

<液晶パネルについて>

- 見る方向によって表示が薄くなったり、ムラになったりすることがあります。
- 温度が低くなると液晶表示の反応が遅くなることがあります。
- 温度が高くなると液晶パネル面が黒くなり、判読できなくなることがあります。
- 次の場合、静電気や圧力を加えることにより、黒い線・しみ・縞模様が発生することがありますが故障ではありません。
しばらく放置しますと元に戻ります。
・乾いた布などで拭いたとき
・指などで液晶パネルを押したとき

使用場所・お手入れ

下記のような場所では使用しないでください。本製品や電池の品質が確保されなくなり、
精度不良や電圧切れを招くことがあります。また、本製品は業務用ではありません。

- 温度が50℃以上になる所や直射日光の当たる所。
(例) 屋外、または暖房器具などの熱風や火気に近い所。
- 温度が-10℃以下になる所。
プラスチック製の部品や電池が劣化する可能性があります。
また、ほこりが多い所。● 大型テレビ、スピーカーのそばや、強い磁気のある所。
磁場の影響で、進み・遅れが生じたり、時計が止まることがあります。
- 浴室など湿度が高い所。また、水がかかる所や加湿器の蒸気が直接当たるような所。
- 振動のある所。不安定な所。● 工場、倉庫など、多くの油を使用する所。
- ビニール系素材の壁、敷物などの上。壁や敷物、および本製品が汚れたり傷むことがあります。● 温度や湿度の変化が激しい所。

寒い所から暖かい所への移動などにより、結露が発生することがあります。
本製品は、テレビやラジオと同様に電波を受信するものです。● 使用の
際はできるだけ、電波を受けやすい窓際などに設置してください。
なお、天候、時間帯、建物の影響など、次のような環境条件では正確に受信できない
ことがあります。場所を変えてご使用ください。

- ビルの中、ビルの高層、地下
- 高圧線、テレビ塔、電車の架線の近く
- テレビ、冷蔵庫、エアコン、空気清浄機、パソコン、ファクシミリなどの
家電製品やOA機器の近く
- 工現場、空港や軍事基地の近く、交通量の多い所など、電波障害が起きやすい所
- 乗り物の中(金庫車、電車、飛行機など)
- スチール机などの、金属製の家具の上や近く
- その他、電波ノイズを発生させるもの近く

※ 電波を受信できない場合は、内蔵クォーツの精度で動作します。

お手入れについて

- 本体を清掃するときは、湿った、やわらかい布で拭いてください。
- 汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤を少量、
- 柔らかい布に含ませて拭いてください。その後、柔らかい布で乾拭きしてください。
- お手入れの際は、ペンジ、シンナー、アルコール、番き粉、各種ブラシなど
は使用しないでください。また、線虫剤、ヘアスプレー などがかからないよう
にしてください。変色したり、傷が付く恐れがあります。

製品仕様	
電波受信 (JJY) : 40kHz (福島局) / 60kHz (九州局) 対応	
平均月差: ±30秒(クオーツ時)	
カレンダー : 2000年～2099年対応、月日・曜日表示	
温度表示 : 自動測定 (-9.9℃～50.0℃、60秒ごと)	
湿度表示 : 自動測定 (1%～99%、60秒ごと)	
精度: 温度精度: 約±2℃ 湿度精度: 約±8%	
アラーム最大鳴動時間: 2分間	
スヌーズ: 5分間	